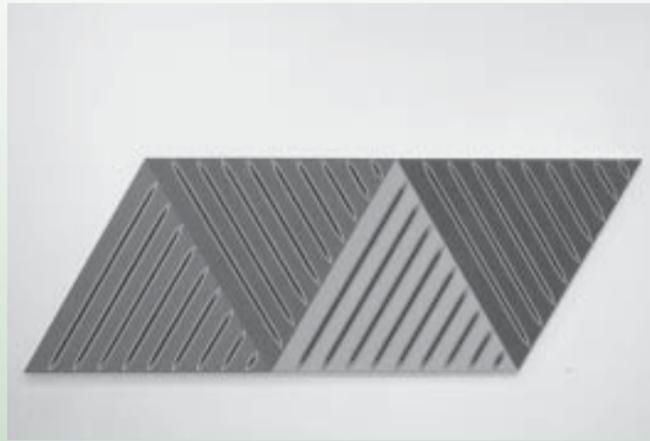


イチノミヤ ヨシクニ展

3月の久我記念館企画展は、4日から31日まで筑前町在住の作家、
一ノ宮 佳邦さんの個展を開催します。

一ノ宮さんのメッセージです。

ここ約10年間に制作して来ました平面作品を、大作を中心に展示致します。
内容はいずれも色と色の境界をテーマにしたものです。
Stroke, Region, Hatching等のシリーズを、現代美術と言う難しい？カテゴリーに囚われず、色彩のバリエーションとして、お楽しみ下さい！



2月の企画展

鶴内 恵
～バラエティー絵画展～
2月3日(土)～25日(日)
(月曜休館・祝日の場合は翌日休館、入館無料)

3月企画展
3月4日(日)～31日(土)
(月曜休館、入館無料)

これからの子育て支援について 「子育て支援」

須恵町では、「子育ての自立支援」「子育て家庭にやさしいまちづくり」「頼もしい地域社会づくり」を基本理念に、子育て支援を進めています。

今回は、子育て中の親子を見守る地域の方やボランティアによって行われている「子育て支援」について考えます。

本町では、ボランティアセンターを中心に、住民がお互いに地域生活を支え合う「共生のまちづくり」に取り組んでいます。

このまちづくり活動の一つに、子育て支援の取り組みとして、ボランティアセンター3階での「つくしんぼ」と、各行政区のボランティアが公民館などで運営する「チャットルーム」があります。

「つくしんぼ」は、0～3歳児とその家族が気軽に来館し、自由に遊べる施設です。

手作りの布おもちゃや絵本、寄付された子ども用のドレス、遊具などが置いてあり、とてもアットホームな空間になっています。「親子でお友だちがほしいな」「雨の日、どこか遊べる場所はないかな」「先輩ママに、いろんなことを聞いてみたいな」など、こども同士・親同士の自由な交流の空間です。

▼開館時間 10時～16時

▼休館日 土・日祝日、お盆・年末年始

▼参加費 年間保険料500円

「チャットルーム」は、現在町内の4行政区(佐谷・新原・甲植木・乙植木)で行われています。行政区という地域の中で活動しているサロンです。サロンでは、自由遊びの後に子どもも大人もみんなで片付けをします。季節の行事を盛り込んだ遊びをしたり、親同士、あるいは地域のボランティアの方とのふれあいの場です。地域で子育てを見守っていける体制づくりを目指しています。

「認定こども園」が内定しました

福岡県に申請をしていました「認定こども園」の認定(平成19年4月1日)が内定しました。

「認定こども園」の名称を、西幼稚園と第一保育所に在園している園児さんに募集したところ、たくさんの方の応募がありました。その中から、園児井上美香ちゃんと保護者から応募がありました。「つくしんぼ」にちなんで「認定こども園アザレア幼児園」に決定しました(つじ・英語名アザレア)。たくさんの方の応募ありがとうございました。

▼問合せ先 役場子ども教育課

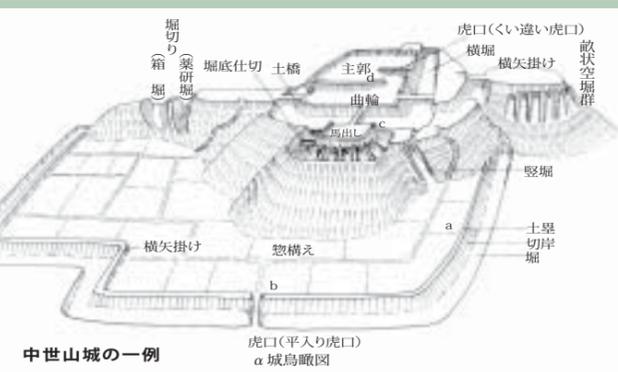
☎932・1151



考古学

中世の山城 (高鳥居城)

今年度大河ドラマ「風林火山」は戦国時代の甲斐の国(現在の山梨県)の話です。武田信玄や山本勘助が生きていた時代とほぼ同時期に使われた山城が町内にあります。岳城山の山頂にある高鳥居城です。お城という福岡城や姫路城のように漆喰の壁に瓦葺屋根の櫓や天守閣、高くそびえ立つ石垣、水を張った濠のイメージがあります。しかしこのような城は「近世城郭」と言っても江戸時代の大名の城です。その原型となったのが織田信長や豊臣秀吉の作った「織豊系城郭」です。



中世山城の一例
a 城鳥瞰図

図面出典 千田嘉博・小島道博・前川要『城館調査ハンドブック』(1993年 新人物往来社)より
それでは、高鳥居城がどのような城であったかという点、「中世山城」といわれて、「砦」のようなものです。掲載したイラストは山城の一例です。この中には防壁のための様々な仕掛けが施されています。特に発達したのが冒頭に出てきた武田信玄の作った城です。

(啓)